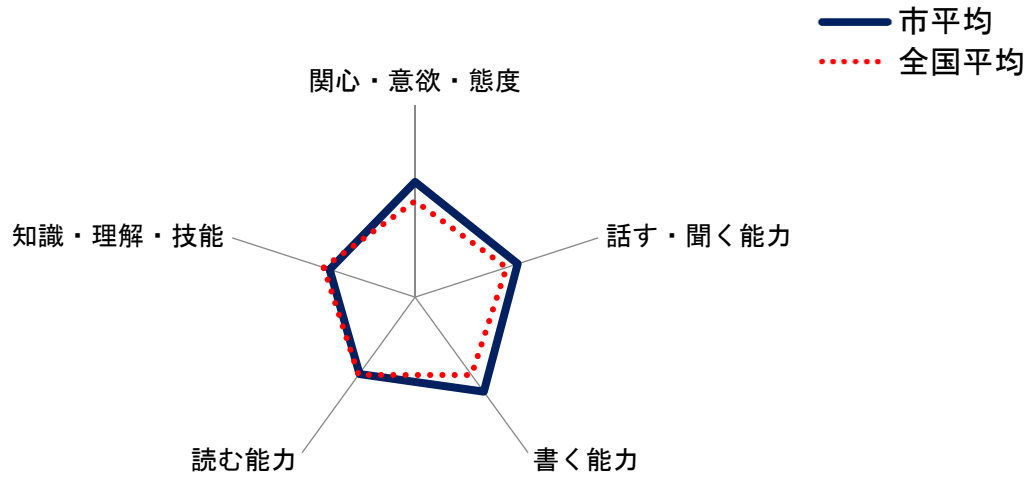
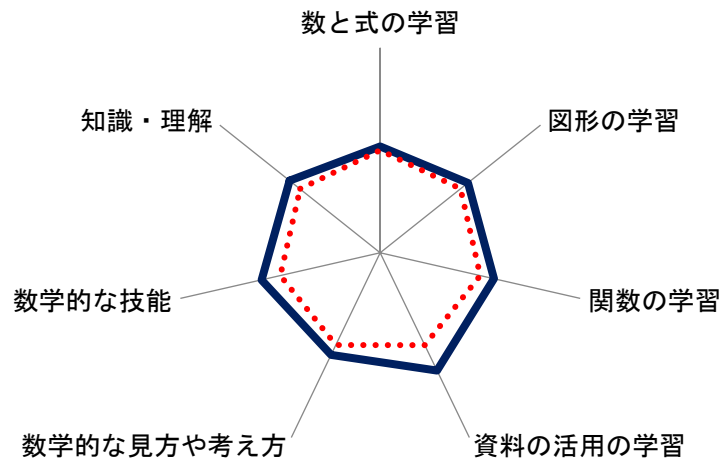


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

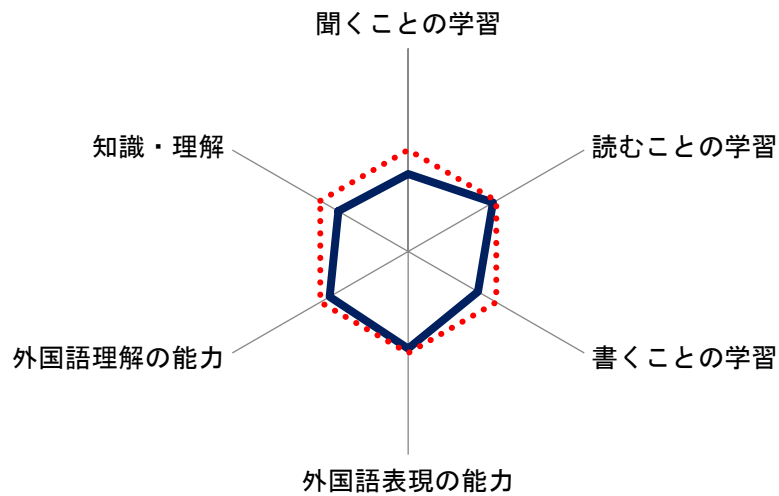
【国語】



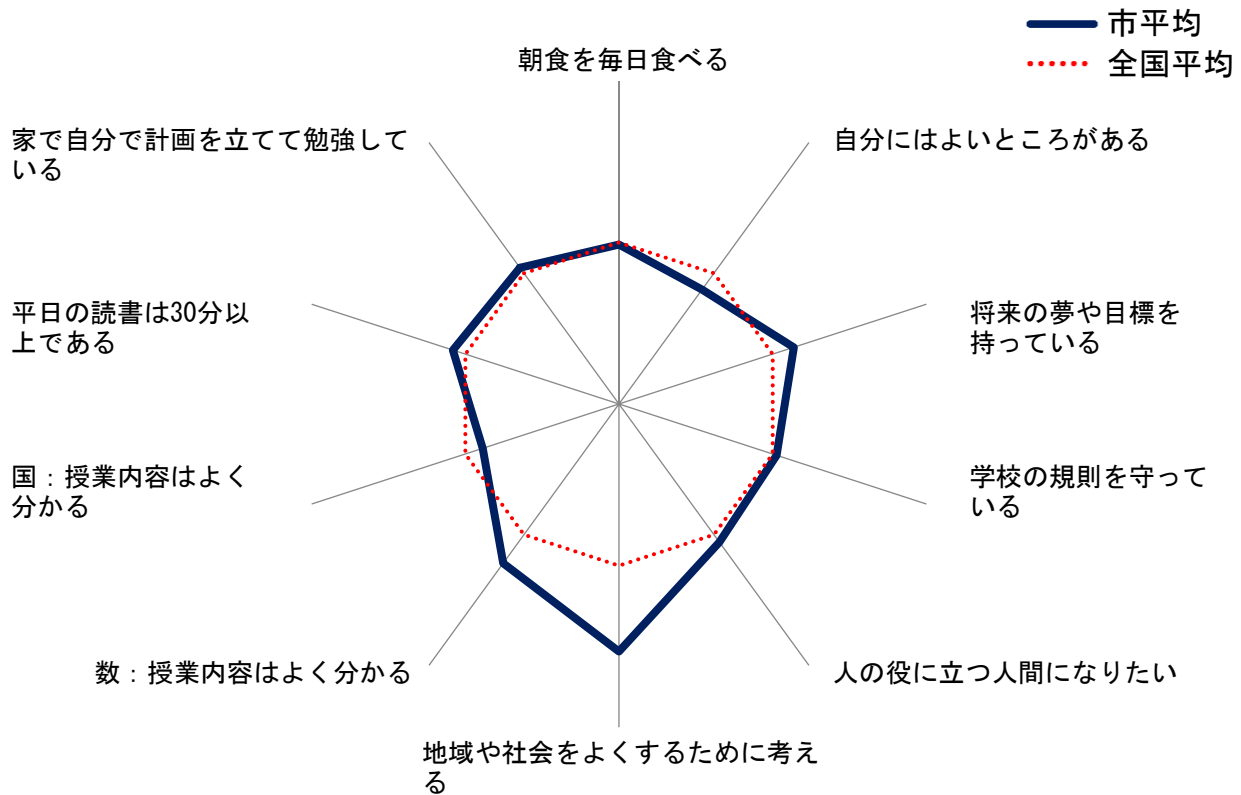
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学の全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に国語は「書く能力」、数学は「資料の活用の学習」、「数学的な技能」の各項目が良好である。しかし、英語は全ての項目が全国平均を下回っており、今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことにより、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を上回っている。特に「地域や社会をよくするために考える」の項目はきわめて良好であり、地域・社会に関する関心について、例年よい傾向が続いている。今後も、生徒の自主性や意欲を引き出すための授業改善に努めるとともに、学校教育の質の保証と向上に向けて学校と家庭、地域が連携して取り組むことが望まれる。